



日本共産党都議団ニュース

たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>
都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行: 日本共産党東京都議団
TEL. 5320-7270
FAX. 5388-1790
都議団控室: 新宿区西新宿2-8-1
事務所: 世田谷区太子堂4-5-2
TEL. 3419-7721

第532号 2009年12月6日

民主党 梅ヶ丘病院の廃止容認へ転換

3月の都議会で、梅ヶ丘、八王子、清瀬の都立3病院の廃止条例に反対した民主党は、18日、日本共産党が民主党に働きかけ、存続のための条例を共同提案することで合意し、具体案な共同提案の協議をしているさなかに、石原都政の廃止を容認する方針を確認しました。

これは、同党が都民の切実な願いに背を向けるばかりか、都議選前後にとってきた公約などと矛盾しています。民主党は都民の願いに反して、母子保健院に続いてふたたび梅ヶ丘病院の廃止を容認するのでしょうか。民主党は廃止容認の態度を再検討するべきです。



▲存続条例の提出と可決をめざす都民のつどい

私は、12月の定例議会で都民とともに最後の最後までがんばります。座り込みやパレードにぜひご参加ください。

たぞえ都議 代表質問に立ちます



12月8日(火)
午後6時半ごろ

議員になって12年、本会議一般質問に何度も立って、鈴木、青島、石原3代の知事に都民要求実現を迫ってきましたが、1日から始まった都議会第四回定例会で本会議代表質問に初めて立ちます。オリンピックなどの税金のムダ遣い、梅ヶ丘病院など小児3病院の存続、雇用と高齢者福祉、保育園待機児、30人学級など、都民要求をかがけて石原知事に迫ります。ぜひ、傍聴におこし下さい。

仕事をよこせ!

求職者から雇用と生活の願い聞く

年末を目前にした11月24日、共産党都議団は雇用問題の街頭調査をおこないました。渋谷のハローワークには、連日世田谷など各地から仕事を求めて訪問者が殺到していました。求職者の多くが、雇用保険が切れたり、住まいを失っていたり、その日の生活費にも事欠く状態におかれている実態の深刻さがうきほりになりました。

